

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	特発性間質性肺炎合併肺癌患者の内科的治療に関する後ろ向き調査
研究責任者	須田 隆文
研究機関名	浜松医科大学第二内科
研究目的と意義	特発性間質性肺炎合併進行肺癌の治療について、ガイドライン策定に寄与する最新の実態調査を行うことを目的とする。さらに、化学療法の効果と急性増悪の危険因子を検討する。また、緩和療法単独が選択された症例に関する検討も行う。
研究期間	西暦 2015年11月（倫理委員会承認後） ～ 2018年12月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 2012年1月～2013年12月までに特発性間質性肺炎に合併した原発性肺癌 stageIVまたは術後再発と診断された症例</p> <p>●研究に使用する試料： (1)調査票（臨床情報）</p> <p>●研究方法 びまん性肺疾患に関する調査研究班を母体とし、虎の門病院に事務局をおいた、協力施設との多施設共同研究。特発性間質性肺炎合併進行肺癌の治療について、後方視的に全国アンケート調査を行う。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：検査部 担当者：河野雅人 TEL： 053-435-2870 FAX： 053-435-2096 E-mail：masato.k@hama-med.ac.jp